

最先端ICT利活用シンポジウム

～新たなビッグデータ戦略への挑戦～

今日、情報通信技術は、日々の社会経済活動を支える重要な基盤をなしています。

こうした中、ビッグデータがもたらす新たなブレイク・スルーの実現とイノベーション創出への期待が益々高まっています。

本シンポジウムでは、ビッグデータに関する最新動向を始め、研究機関及び企業における最前線の利活用戦略をご紹介します、活力ある地方創生の在り方について探って参ります。

とき

2/25(水)

13:30～15:40 受付13時より

ところ

広島マツダビル 3階

(広島市中区幟町13-4 銀山町電停すぐ)

定員

80名

参加
無料

※裏面にて
お申込み

基調講演

13:35～

独立行政法人情報通信研究機構(NICT)では、公共、公益に関わるビッグデータをソーシャルビッグデータと位置づけ、2014年4月にソーシャルICT推進研究センターを立ち上げるなど、その利活用のための技術開発を積極的に進めています。
本講演では、その概要と具体的な取組みについてご紹介いただきます。

『NICTにおけるソーシャルビッグデータへの取り組み』

独立行政法人情報通信研究機構 執行役

ソーシャルICT推進研究センター 副センター長

細川 瑞彦 氏

最前線の企業戦略紹介

14:35～

マツダ株式会社はSKYACTIV技術の開発において、モノ造り革新により、商品競争力とボリューム効率を高い次元で両立させてきました。更に、SKYACTIV生産におけるビッグデータを活用する事で、お客様価値を高める取組みを継続しています。そのモノ造り革新と更なる進化の取組みについてご紹介いただきます。

『マツダのモノ造り革新と ビッグデータ活用による更なる進化』

マツダ株式会社 技術本部パワートレイン技術部

エンジン技術グループ マネージャー

佐崎 幸司 氏

新世代通信網テストベッド「JGN-X」の取組紹介

15:25～

独立行政法人情報通信研究機構 テストベッド研究開発推進センター

テストベッド構築企画室 室長 住友 貴広 氏



総務省

最先端ICT利活用シンポジウム参加申込書

FAXまたはE-mailにてお申込みください。

申込期限	平成27年2月23日(月)必着
E-mail	renkei-rd@soumu.go.jp 宛て ※下欄の必要事項を記載の上、件名を「最先端ICT利活用シンポジウム参加希望」として送信してください。
FAX送信先	082-502-8152 事務局: 中国総合通信局 情報通信連携推進課

お名前		
会社名 (団体名)		
お役職		
ご住所		
電話番号		
E-mail		

※申込みが定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。
※いただいた個人情報は本シンポジウムを実施する目的のみに使用させていただきます。

FAX番号はお間違えのないようご注意ください。

FAX : 082-502-8152

◆主 催: 総務省中国総合通信局、中国超高速ネットワーク連絡協議会、中国情報通信懇談会
◆後 援: 中国経済連合会、一般社団法人 広島県情報産業協会(予定)
◆お問い合わせ先: 中国総合通信局 情報通信部 情報通信連携推進課
電話:(082)222-3483 E-mail:renkei-rd@soumu.go.jp